

プロジェクト名

つくし野セントラルパーク 桜と緑の復活プロジェクト

活動の目的

つくし野の住民から愛され、大切に守られてきた「セントラルパーク」。私たちはかけがえのないこの場所を、世代を超えた新しい「コミュニティづくり」の拠点にしたいと考えています。
開発から60年、街の成熟につれて高齢化が進みました。近年はいわゆる「地域力」にかげりがみられ、災害時の共助などにも懸念が生じて、コミュニティの再構築が大きな課題となっています。
このプロジェクトは、寛ぎと語らいの場として、また災害時の避難広場として、この公園が担う役割をより高めるために「美しい桜と豊かな緑」の復活をめざすことを目的とします。そうした活動のなかで、「新しいコミュニティづくり」が実現できればと考えています。

活動内容

- 世代を超えた「新しいコミュニティづくり」
 - ・子ども達と親世代、それにシニア世代が「緩くひとつのコミュニティ」を自然に創れる「しかけ」を考える
 - ・セントラルパークでの協働作業とイベントの開催、広報活動
- 美しい桜と豊かな緑の復活
 - ・桜とナラ等の現状調査、植樹計画の検討
 - ・植樹と手入れ、ゴミ拾いや落葉集め、花壇づくり等の活動の継続、活動スタッフの募集

3年間の活動計画

1年目

- ・桜とナラなど現状調査・植樹構想の検討・桜の初年度植樹・清掃/保全、花壇づくり等の活動継続・活動スタッフ募集
- ・セントラルパークでのイベント開催(つくしの秋まつり)と広報活動

2年目

- ・植樹計画素案の立案・桜の2年度植樹・清掃/保全、花壇づくり等の活動継続・活動スタッフ募集継続
- ・セントラルパークでのイベント開催と広報活動

3年目

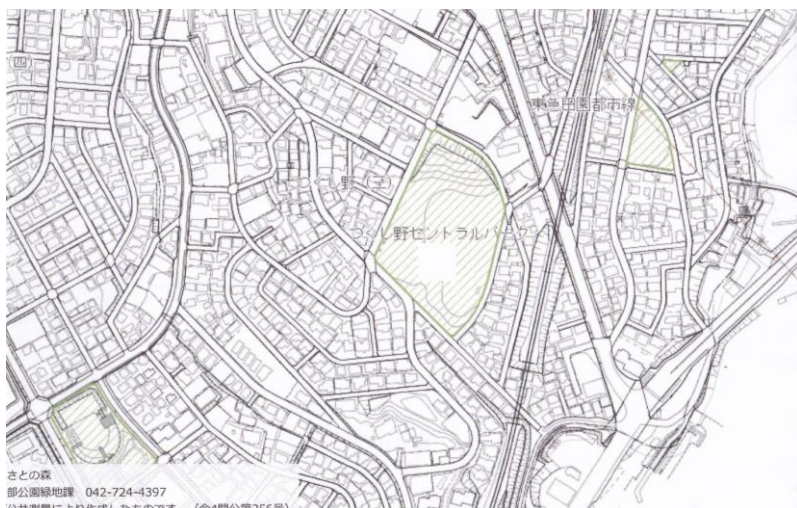
- ・植樹計画による植樹植栽の継続・桜の3～4年度植樹 植樹完了・セントラルパーク開設60周年記念イベントの計画立案
- ・清掃/保全、花壇づくり等の継続・活動スタッフ募集継続

活動日時

随時 原則として週末に月1～2回

活動場所

町田市つくし野3丁目19番
つくし野セントラルパーク 1.72ha 全域



連絡先

代 表：プロジェクトリーダー 石川 甫 090-2703-0392
事務局：事務局チーフ 妹川 秀樹 090-7231-6973

現在の活動メンバー 15 名

広報ポスター 2024/11

つくし野セントラルパーク
桜と緑の復活プロジェクト

**Machida TSUKUSHINO
CENTRAL PARK**

つくし野セントラルパーク。
公園の利活用を通じて
地域のコミュニティづくりを。

つくし野の住民から愛され、大切に守られてきた「セントラルパーク」。私たちはこのかけがえない場所を、世代を超えた新しいコミュニティの拠点にしたいと考えています。パーク周辺の住民だけではなく、つくし野地域全体の課題として皆さんにも一緒に考えていただけたら、こんなに心強いことはありません。

※
集いと語らいの場として、災害時の拠点として、また豊かな自然を身近に感じることのできる貴重な近隣公園として、これからもセントラルパークを守り育てていきましょう。

桜と緑の復活プロジェクト & 円陣

※セントラルパークは、地域の「避難広場」に指定されているほか、南地区で唯一の災害時給水ステーション(大規模給水拠点：震災対策用応急給水機：東京都市道用)が設置されています。

つくし野セントラルパーク
桜と緑の復活プロジェクト

**Machida TSUKUSHINO
CENTRAL PARK**

この写真は2011年4月のものです。この頃まで、公園の桜は満開で、セントラルパークは桜の森でした。しかしその後の数年と長年の雨と、桜木が倒れ、倒木が放置されるなど、その後の桜木もアツタれ倒壊などもあり、桜と緑が急速に失われています。

あの美しい桜と、花と緑に満ち溢れた
セントラルパークを、もう一度。
必ず夢は、叶います。

森は一日にしてならず。子どもたちに美しい桜や緑を残すために、たった今から少しずつ手入れをし、植樹をしましょう。有志で公園のゴミ拾いや、花壇の手入れも続けられています。この広い公園を行政の力だけで守っていくことは不可能なのです。ひとりでも多くの方の力が必要です。

《これから参加される方へ》

美しい桜とあふれる緑の復活をめざして、ともに働くプロジェクト。
少しずつでも力と知恵を集めれば、桜の復活やコミュニティづくりの実現につながります。
思いをひとつにする新しい仲間のご参加、大歓迎。ぜひご一報ください。

受付担当 事務局 妹川秀樹 imorihide1952aug06@gmail.com 090-7231-6973

メッセージ

セントラルパークの美しい桜、20本余りあった桜は老いて2本残るだけ。ブナ枯れで、ドングリの大木も少なくなりました。ツツジも元気がありません。
みんなで少しずつでも木々の手入れや植樹を始めましょう。ゴミ拾いや落葉集め、花壇づくりも続けられています。「もっと大勢で、一緒にやりませんか」

私たちの公園は、私たちで守り育てる。もっと楽しい、いつも美しい、寛げるところにしたい。
世代を超えた仲間がいる。和やかな語らいがある。そうした公園をつくりたいと考えています。
そのために、ひとりでも多く、思いをひとつにする仲間の知恵と力を募りたい。

公園を拠点とする、世代を超えた新しい「コミュニティづくり」。
この「桜と緑の復活プロジェクト」の最終目標は、この街の「地域力の復活」にあります。